

平成26年度選抜について

京都市立銅駒美術工芸高等学校

本校の平成26年度からの選抜は、前期C方式で実施し、定員の100%を決定します。検査内容は、実技検査(鉛筆デッサン・イメージ表現)、学力検査(国語・数学・英語)、面接とし、中学校からの報告書を加えます。いずれもこれまでの適性検査(実技・学科)及び推薦入学での面接に準じて実施しますが、一部変更を行います。

学力検査…国語・数学・英語 各40分 中学校の学習内容が基本です。

内容及び難易度は京都府公立高等学校学力検査に準じます。
検査時間は各40分になります。

国 語…現代文・古文、両方の分野から出題します。

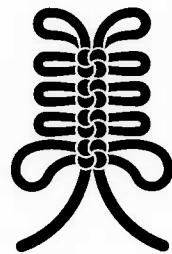
記号問題だけでなく、記述問題も出題します。主語・述語を踏まえ、読んだ人にその文を読むだけで、言いたいことが伝わるようにしましょう。
基礎的な語彙力、文法力を踏まえながら、前後の文脈をしっかりとらえられる読解力が必要です。ふだんから文章を読み慣れておきましょう。
漢字の学習も大切です、記述式の問題もあります。
古文では特有の歴史的仮名遣い、基本古語を教科書で復習し、理解しておきましょう。
古文の文章全体を正確に読み取る力を付けてください。

数 学

数や文字式を計算する力、数量関係をみる力、図形(立体を含む)を扱う力を見ます。
教科書に出ている公式や性質を正しく理解し、活用できることが大切です。

英 語

教科書に出てくる基本的な語句、文法、表現などがきちんと理解できているかを見ます。
英文を読んで内容を把握できるかどうかを問う形式も出題します。
中学校での学習にしっかり取り組み、教科書に出てくる基本事項は確実に覚え、何度も読んでおいてください。知らない単語や言い方は必ず確認しておきましょう。
また、自分の言いたいことを簡単な英語で表現する練習もしておいてください。



実技検査「鉛筆デッサン」 観察力や描写力などを見る検査です。

120分 四つ切り画用紙(横使用)

基本的な形、ものの大きさの違い、光と影との関係が見えているかどうかがポイントで球・直方体といった基本的な形態から出題します。これまでこの観点のもとで人工物を主として出題していますが、自然のモチーフも出題範囲に含めます。

鉛筆デッサン 過去5年間の出題

年度

21	紙箱(ダンボール製)・紙コップ
22	オイルポット・洗車スポンジ
23	プラスチックのボトル(黒)・紙箱(薄茶)
24	洗車スポンジ・塩ビ継手パイプ(グレー)
25	ゴムハンマー・白紙箱

実技検査「イメージ表現」 発想力や表現力などを見る検査です。

120分 八つ切り用紙(横使用) アクリルガッシュを用いること。

- 与えられた「言葉」とモチーフ(一人一人に配付)の組み合わせから豊かに発想し、そのイメージを色彩によって画面(八つ切り用紙、横位置 全面使用)に表現するものです。
- モチーフは正確に描写できているかどうかを問うものではなく、言葉との組み合わせの中でどのように扱われているかが大切です。画面の中に必ずモチーフとわかるように表現してください。モチーフの色合いや個数などは自由です。
- 評価のための観点は以下の通りです。
 - ・与えられた言葉とモチーフを組み合わせ、感じ取ったことや考えたことをもとにして豊かな発想や構想ができているか。
 - ・生み出した発想をもとにその主題について、色彩を用いて効果的に美しく表現できているか。
 - ・発想したイメージに沿って画面構成が工夫されているか。

モチーフの例 「風船」「マグカップ」「ボタン」「めがね」「本」

言葉の例 「冒険」「遊び」「思い出」「夏」「情熱」「旅」「変身」

平成26年度選抜…前期選抜C方式、100%決定

本校の平成26年度からの選抜は、前期C方式で実施し、定員の100%を決定します。検査内容は、実技検査(鉛筆デッサン・イメージ表現)、学力検査(国語・数学・英語)、面接とし、中学校からの報告書を加えます。いずれもこれまでの適性検査(実技・学科)及び推薦入学での面接に準じて実施しますが、一部変更を行います。

実技検査

実技検査は本校での専門教科学習のための実技の力の有無を判定するために実施します。

「イメージ表現」では、モチーフと「言葉」の組み合わせから豊かに発想し、そのイメージを表すことができるか、またそのイメージに基づいて画面構成を工夫し、美しい色彩で表現できるかがポイントとなります。25年度検査は90分で実施しましたが、余裕を持って表現できるよう26年度は120分とします。また画用紙はB4画用紙から使いやすい八つ切り画用紙とします。

「鉛筆デッサン」では、基本的な形、もの大きさの違い、光と影との関係が見えているかどうかがポイントで球・直方体といった基本的な形態から出題します。なお、この観点の範囲で人工物だけでなく、自然のモチーフも出題範囲となります。

学力検査 国語・数学・英語、各40分

入学後の進路を保障する上でもしっかりとした学力が必要です。内容は京都府公立高等学校学力検査に準じます、検査時間は各40分になります。

面 接

推薦選抜で実施していた面接を実施します。これまでと同様、5人前後でのグループ面接です。
1グループ20分程度で実施します。

中学校からの報告書

中学校3年間の成績報告書が加わります。



京都市立銅駄美術工芸高等学校

KYOTO CITY DOHDA SENIOR HIGH SCHOOL OF ARTS

美術工芸科【日本画／洋画／彫刻／漆芸／陶芸／染織／デザイン／ファッションアート】
☎ 604-0902 京都市中京区土手町通竹屋町下る鉢田町542番地 ☎ 075-211-4984 ☎ 075-211-8994

イメージ表現 アクリルガッシュによる表現

120分・八つ切り画用紙

モチーフ1点と「言葉」を出題します。2つの組み合わせで豊かに発想して画面に表現する課題です。
25年度検査は次の課題でした。

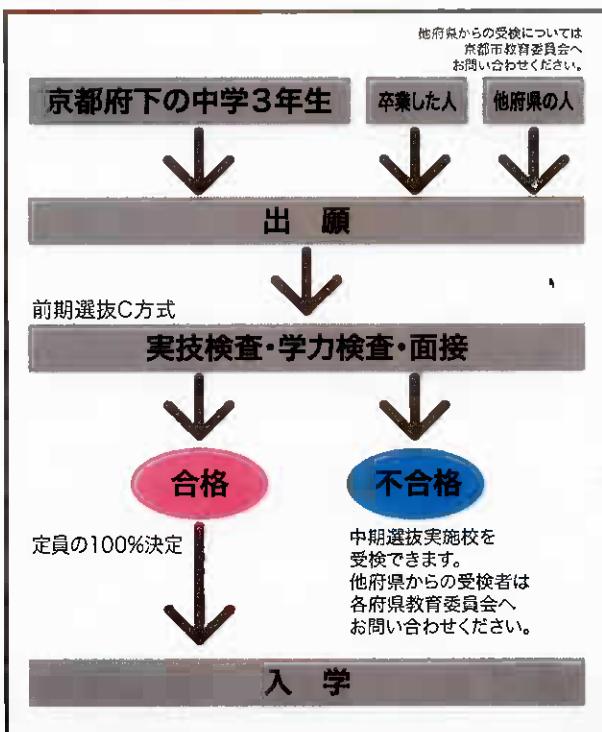
モチーフ:虫眼鏡／言葉「発見」

鉛筆デッサン 過去5年間の出題

年度 120分・四つ切り画用紙

21	紙箱(ダンボール製)・紙コップ
22	オイルポット・洗車スポンジ
23	プラスチックのボトル(黒)・紙箱(薄茶)
24	洗車スポンジ・塩ビ継手パイプ(グレー)
25	ゴムハンマー・白紙箱

選抜の流れ



本校スクールガイダンスカレンダー

6月から12月まで、本校に触れることができる様々な機会を設けます。ぜひ利用してください。

6

実技講習会 6月8日(土)

実技検査に準じた課題を体験し、本校教員による指導を行います。午前に鉛筆デッサン、午後にイメージ表現を行います。受検を考えている中学生全学年が対象です。持参作品の講評も行います。

8

体験学習 8月1日(木)・2日(金)

幅広い美術の世界を体験できます。5つのメニューから選択してチャレンジしてみてください。
中学1年生から、いずれかの1日に参加できます。本校生徒による学校の説明も行います。

9

学校説明会・実習見学会 9月14日(土)

作品展を前に本校各専攻で2年生・3年生が実習室で制作している様子を見学していただきます。
また、学校の概要と選抜要項について説明します。

11

実技講習会 11月2日(土)

6月と同様、午前に鉛筆デッサン、午後にイメージ表現の指導を行います。3年生は両方選択できますが、
1年・2年はどちらか選択です。実技検査に準じた持参作品の講評も行います。

12

受検相談会・作品講評会 12月7日(土)

受検を控えて、実技検査に準じた持参作品の講評を行います。
また受検についての様々な質問・相談をお受けします。

10

月には…



第34回

美工作品展

10月11日(金)～14日(祝・月)

京都市美術館本館 北側1階・2階

本校生徒の1年間の成果を発表する最大の行事です、ぜひ一度ご覧下さい。

京都市立銅駄美術工芸高等学校

KYOTO CITY DOHDA SENIOR HIGH SCHOOL OF ARTS

美術工芸科【日本画／洋画／彫刻／漆芸／陶芸／染織／デザイン／ファッションアート】
☎ 604-0902 京都市中京区土手町通竹屋町下る錦田町542番地 ☎ 075-211-4984 ☎ 075-211-8994